

パブリック
コメント
手続制度

健康で安心して暮らせるまちへ 地域福祉計画(素案)に意見を

市では、福祉行政を総合的に推進していくための指針となる「舞鶴市第2期地域福祉計画」(平成23〜26年度)の策定を進めています。

このたび、計画の素案がまとまりましたので、市パブリック・コメント手続制度(市民意見提出制度)に基づき、市民の皆さんから意見を募集します。

素案の概要などは次のとおり。

◆素案の概要

《目標》誰もが幸せを感じ、健康で安心して暮らせる地域づくり

《基本理念》①人権の尊重②自立生活の支援③共生の社会づくり④地域力の創造

《基本方向と主な内容》①サ

ービスが利用しやすいしくみづくり：身近な相談窓口の充実、必要な支援が受けられていない人への対応と権利擁護②地域における福祉環境整備づくり：(仮称)地域福祉ネットワーク推進協議会の設置など地域福祉の連携、災害時の要援護者支援など③地域コミュニケーション活動への住民参加の促進：市民への福祉についての意識啓発、ボランティアやNPO法人などの活動支援など

◆提出方法 様式は自由。住所、氏名、電話番号を記入し、「舞鶴市第2期地域福祉計画(素案)に対する意見」と明記して、郵送か持参、ファクス、電子メールで地域福祉推進課へ。

◆提出された意見の取り扱い 提出された意見などを考慮して最終案を作成。また、意見の概要と意見に対する市の考え方を整理し公表します(氏名などは公表しません)。

詳しくは、同課(☎66・1011、FAX62・9897)へ。

全国大会出場を目指す

☆全国高等学校総合体育大会 ◆サッカー競技(7月28日〜8月3日、秋田県 藤川宜也(福知山成美高3年、青葉中出身) ◆ウエイトリフティング競技(8月3日〜6日、岩手県 井崎泰広(海洋高3年、城北中出身)、谷口俊(同2年、同出身) ◆陸上競技(8月3日〜7日、岩手県) 清水勇(綾部高3年、青葉中出身)、吉河健太(京都共栄学園高1年、城北中出身) ◆ボート競技(8月6日〜9日、岩手県) 鈴木響(富田栗里、小4年)、横山碧海(新舞鶴

長谷川愛公名(以上東舞鶴高3年、磯田彩織、保田佳奈、山本綾香(以上同2年)

☆若葉カップ全国小学生バドミントン大会(7月29日〜8月1日、長岡京市) 赤坂花実、大月俊樹(以上三笠小6年)、蘭田桃花(倉梯小6年)、竹中晴香(新舞鶴小6年)、江口拓真、小山なつき、仲井杏花里、中嶋まみ(以上倉梯第二小5年)、田原愛海(余内小5年)、八田陸矢(三笠小5年)、中島諒大(倉梯小4年)、橋本梨花(倉梯小4年)、橋本梨花(倉梯小4年)、八田椰章(三笠小4年)、横山碧海(新舞鶴小4年)、大月正樹(三笠小3年)、川井純嶺(中舞鶴小3年)、赤坂哲平(三笠小2年)

☆全日本小学生ソフトテニス選手権大会(8月4日〜7日、福知山市) 荒木健太(中舞鶴小6年)、江上知郷、和気桃果(以上余内小6年)、神崎一夏(新舞鶴小6年)、藤田夏乃子(倉梯第二小6年)、吉田祐美佳(明倫小6年)、牛尾龍、小川理央(以上新舞鶴小5年)、梅原嵩矢(明倫小5年)、梅原未来(明倫小4年)

以上敬称略。

恒久平和を祈り、誓いを新たに 黙とうを捧げましょう

今から66年前の8月6日に広島市、9日には長崎市に原子爆弾が投下され、一瞬にして多くの尊い人命が失われました。また、8月15日は、第二次世界大戦が終結した日です。

戦後66年の歳月を経た今、我が国は世界でも類を見ない発展を遂げ、私たちは平和と繁栄の社会の中で暮らしています。しかし、この平和と繁栄は、先の大戦での尊い犠牲の上に成り立っていることを決して忘れてはなりません。

市では、戦後13年にわたって海外からの引き揚げに大きくかわり、昭和45年に引揚記念公園を、また同63年には引揚記念館を平地区に建設し、戦争による悲劇を繰り返さないよう、平和への願いを発信し続けています。

私たちも犠牲者の冥福と全世界の恒久平和を祈り、誓いを新たにすため、次の日時に黙とうを捧げましょう。

《原爆投下の日》
◆広島市：8月6日(土) 8時15分
◆長崎市：8月9日(火) 11時2分

《終戦記念日》
8月15日(月) 正午

《地域福祉推進課》

8月は人権強調月間

広げよう人権の輪

私たちにできること



20歳になる私の娘は、障害があつてうまく話すことができません。そのため、私は娘と2人でよく買い物に出かけます。

いつものように、2人で洋服を買いに出かけた時のことです。

「どれにする?」
「お母さん、私は明るい色が好きだなあ!」
私たちのやりとりを聞いていた店員さんが、
「どんな服をお探しですか?何かお手伝いしましょうか?」
と声を掛けてきました。その店員さんは、娘に対して丁寧な商品の説明をして、娘のたどたどしい言葉も一生懸命聞こうとしてくれたのです。

「私これにする!」
店員さんと話をすると、生か生きとした表情を見て、ほほ笑ましく、私はとてもうれしくなりました。

一生懸命話そうとしている娘に障害があると分かるのと、理解できないと思うのか、それとも話をするのが面倒なのか、私の方に話される場合が多いのです。

そのたびに寂しそうな娘の顔を見ていると、「自分で決めることができるのに...」
娘を認めてほしい」という思いが込み上げてきて、悲しくなってしまう。

皆さんは、障害のある人に対して「何もできない」と決めつけたり、「言っても分からない」と思い込んでいたり、どうしていいか分から

ず避けたりすることはありませんか。それは、障害についての十分な知識がないために生じる誤解や偏見によるものです。

障害のある人に対して、何もできないと決めつけず、手助けを必要とする時以外は、普通に接してほしいのです。そうすることで、障害のある人にとって暮らしやすい社会になるのではないのでしょうか。

《人権なんでもお気軽相談》
毎週月曜日(祝日の場合はその翌日。第3月曜日は高齢者、障害者が対象)、法務局舞鶴支局。面接(個室)。電話相談。

《特設人権相談所》第2木曜日が城南会館。第3木曜日が南公民館。面接相談(個室)。いずれも9時〜12時。人権擁護委員が応じる。無料。申し込み不要。 岡同支局(☎76・0858)

公民館人権セミナーに参加を

公民館人権セミナーを開催。日程などは下表のとおり。いずれも時間は13時30分〜15時。対象は市内在住か在勤の人。無料。申し込み不要。問い合わせは各会場へ。

【日程と会場、講演テーマなど】

日程	会場	講師/講演テーマ(予定)
8月4日(木)	東公民館 (☎62・1237)	林家笑丸氏(落語家) / 「落語の世界における人権」
8月7日(日)	大浦会館 (☎68・2010)	世直歩氏(近江八幡市人権センター) / 「一人語り『三吉の涙』と人権トーク」
8月18日(木)	南公民館 (☎62・0288)	桂枝女太氏(落語家) / 「ことばの重み」
	西公民館 (☎75・6501)	林家笑丸氏(落語家) / 「落語の世界における人権」
8月25日(木)	中央公民館 (☎62・0400)	山本裕氏(宮津市障害者支援センター) / 「障害がある方々と人権問題〜誰もが当たり前の生活を送れる社会を〜」
	加佐公民館 (☎83・0014)	立花家千橋氏(落語家) / 「笑いの中から心の幸せがし」
8月26日(金)	城南会館 (☎78・1800)	太田夏江氏(心理カウンセラー) / 「後年期を幸年期に〜脳の寝たきりを防ごう〜」

人権啓発講演会

一人芝居「15才学校Ⅳ」

◆日時 8月6日(土) 13時30分〜15時



▲一人芝居を演じる福永宅司さん

◆場所 市民会館
◆内容 子どもの学び館代表の福永宅司さんによる一人芝居とミニトーク。
◆入場料 無料
◆申し込み 不要
◆その他 手話通訳・要約筆記・磁気テープあり。託児あり(予約が必要)。まいづる人権啓発市民会議との共催。

人権に関するお問い合わせは、人権啓発推進室(☎66・1022)か法務局舞鶴支局(☎76・0858)へ。

人権教育ビデオ 随時貸し出し

自治会やサークルなどでの学習会に活用していただくため、人権教育ビデオを随時貸し出しています。

◆貸出本数 1回に3本まで。視聴覚機器も貸し出し可。

◆利用料 無料

◆その他 ビデオの一覧は社会教育課に備え付け。ホームページにも掲載。

◆問い合わせ先 同課(☎66・1073)

◆貸出期間 3日以内